

9月20日(金)

わたしの国のおべんとう ～石下紫峰高校のランチタイム～ No.3

第3回目は「お客のもてなしにも 煮込み料理ベシュバルマク」という題目でカザフスタンのカイスタ・シャヒン（1年次）さんからの発信です。

カザフスタン共和国は中央アジアに位置する国です。世界9位の面積を持ち、数カ国と隣接する国ですから、文化や風習は日本と異なる点も多いと思います。紹介された「ベシュバルマク」についてはスジ肉をたくさんの野菜で煮込むので、だしのきいた深みのある料理とされます。肉をゲストが食べやすい大きさに刻むことは、日本においても「おもてなし」の精神で「食べていただく」料理と共通することを感じました。

アルマティという美しい街を写真で見ました。一度は訪れてみたいですね。

カザフスタン

国名：カザフスタン共和国
 首都：アスタナ
 人口：1960万人（2023年）
 面積：272万4900平方キロメートル（日本の7倍）
 言葉：カザフ語（国語）、ロシア語（公用語）

お客のもてなしにも 煮込み料理ベシュバルマク

私のお弁当はカザフスタンの家庭料理で、お客さんをもてなすときにもよく出てくるベシュバルマク＝写真＝です。牛スジ肉を、ニンジンやジャガイモ、玉ネギなどの野菜と一緒に塩などの調味料で煮込んだものです。カザフスタンでは馬肉や羊肉で作られることが多いです。肉や野菜の下には幅が2～3センチある小

麦粉で作られた麺のような生地があり、スープがしみ込んでおいしいです。肉の大きさには特別な意味があります。例えば、ゲストが大きな肉をかむのが難しい高齢者の場合は、より細かく刻みます。この料理で肉が粗末に刻まれていると、ゲストへの敬意を欠いているとみなされます。

1年(ねん) カイスタ・シャヒンさん

自販機はありません
 日本には自動販売機がたくさんありますが、カザフスタンにはほとんどありません。コンビニだけでなく、自動販売機が学校や道路にたくさんある日本は本当に便利です。

美しい街アルマティ
 カザフスタンは国土面積が世界第9位。世界最大の内陸国です。私が育ったのは国内最大の都市で文化・商業の中心地、旧首都アルマティ。雄大な山々、自然が美しい街です。

日本にも世界各国の飲食店がありますが、アルマティの街の中にはロシア料理やトルコ料理、キルギス料理など、日本よりもたくさんの国の飲食店があると思います。私は日本でもアルマティでも、すしとピザのパーティが好きです。

茨城県立石下紫峰高校・佐藤絋司教諭（外国人生徒支援相談員）監修。このコーナーは、全ての漢字にルビを振っています。

令和6年9月20日(金)茨城新聞13面